

(監査事務局：監査結果に関する措置状況の公表（定期監査）)

監査委員公表第708号

令和5年3月24日付け監査第900号で提出した定期監査の結果に関する報告に対し、大分県知事、教育委員会教育長及び公安委員会委員長から、措置を講じた旨の通知があったので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第14項の規定により次のとおり公表する。

令和5年8月15日

大分県監査委員 長 谷 尾 雅 通
 大分県監査委員 長 野 恭 子
 大分県監査委員 古 手 川 正 治
 大分県監査委員 吉 村 哲 彦

1 指摘事項についての措置状況

監査対象機関	監査実施日	監査結果の指摘事項及びその措置状況
(知事部局・福祉保健部)		
中部保健所由布保健部	令和4年12月13日 令和5年1月17日	<p>指摘事項</p> <p>旅費について、ETCカードによる有料道路の利用及び法人カードによる有料駐車場の利用を行い、県内旅行をしたにもかかわらず、旅行命令を発していない事例が認められた。</p> <p>措置状況</p> <p>旅行命令を発していないことが確認された13件全てについて、事後に旅行命令を発する処理を行うとともに、必要な旅費の追給を行った。</p> <p>再発防止のため、職員会議において監査結果を報告し、旅行命令の漏れがないよう職員へ周知した。あわせて、課長又は班総括が定期的に庁用自動車使用簿及びアルコールチェック表と旅行命令との突合を行うこととした。</p>
南部保健所	令和4年12月9日 令和5年1月20日	<p>指摘事項</p> <p>収入事務について、令和元年度の監査において指摘されたにもかかわらず、処置票領収書を表紙から切り離して使用し、使用中及び使用済み領収書には交付日及び使用者職氏名などを記入せず、現金出納表には1日分の受入れ及び払出しをまとめて記入するなど、依然として不適正な現金出納事務が認められた。</p> <p>措置状況</p> <p>今回の監査で指導された後、直ちに事務処理方法を改めた。</p> <p>処置票領収書は表紙から切り離すことなく使</p>

		<p>用するとともに、領収書に交付日及び使用者職氏名を記載するといった適正な事務処理方法を記載したマニュアルを作成し、収入事務担当者の引継ぎ書に反映した。</p> <p>さらに、再発防止に向け、関係職員でマニュアルを共有するなど、所属内でのチェック機能を強化した。</p> <p>現金出納表については、受入れ及び払出しの度に記載するよう再度徹底した。</p>
(知事部局・農林水産部)		
農林水産研究指導センター農業研究部	令和4年12月8日から12月9日まで	<p>指摘事項</p> <p>農林水産研究指導センター農業研究部ビニールハウス設置等工事について、最低制限価格の設定が必要な建設工事であるにもかかわらず、最低制限価格を設定せず入札執行している事例が認められた。</p> <p>措置状況</p> <p>当該ビニールハウスは、建築基準法上の建築物に該当しないことや、一定の規格品であることから最低制限価格の設定は必要ないと判断し入札した。</p> <p>今後、ビニールハウス設置等工事の入札に当たっては、「最低制限価格の運用及び事務処理」に基づき、適切に執行するよう徹底するとともに、異動時には所属内で引継ぎを行う。</p>
農林水産研究指導センター水産研究部	令和4年11月16日	<p>指摘事項</p> <p>調査船さざなみの代船賃貸借に係る契約事務について、事業実施伺及び一般競争入札の公告で示した賃貸借期間を入札後、契約書作成の段階で開始日を6か月延期するなど、一般競争入札に付した業務内容を変更して契約を締結している事例が認められた。</p> <p>措置状況</p> <p>調査船の賃貸借の前提として船舶建造期間の前置が必要であったが、発注を急いでいたために、履行期間について十分な確認をしないまま、建造期間を考慮しない賃貸借の期間設定で一般競争入札の公告を行った。</p>

		<p>今後、一般競争入札の執行に当たっては、契約内容をしっかり確認した上で、契約事務規則等の関係例規に基づき、適切に執行する。</p> <p>あわせて、所属内管理担当者会議で事案の詳細を共有するとともに事務引継を確実に行って、再発防止に努める。</p>
(教育庁及び教育機関)		
爽風館高等学校	令和4年12月7日	<p>指摘事項</p> <p>建築物環境衛生管理委託業務の産業廃棄物処理業務について、契約書に定めた再委託手続を行っていなかったこと、廃棄物関係法令に定められた産業廃棄物の種類・数量、運搬の最終目的地の所在地等が契約書に記載されていなかったこと、産業廃棄物管理票（マニフェスト）が作成されていない事例が認められた。</p> <p>措置状況</p> <p>契約前に契約内容の確認をしっかり行い、再委託先の許可証を確認するとともに、産業廃棄物管理票（マニフェスト）を徴収し保管する形に改めた。来年度以降は、再委託していた業務については、産業廃棄物収集運搬処分の資格を持った業者との直接契約に改め、関係法令に定められた内容を契約書に記載することとした。</p> <p>今後は関係法令を遵守し、所属内での委託業務内容の確認を徹底する。</p>
中津北高等学校	令和4年10月19日 令和4年12月16日	<p>指摘事項</p> <p>資金前渡口座での口座引落しで支払う電話料について、支払事務を失念したので資金前渡で納付書払とすることとしたが、手続を誤り再度支払いが滞り、当該資金前渡資金を返納しないまま、別途現金での支払いを行っていた事例が認められた。</p> <p>措置状況</p> <p>令和4年10月28日に返納処理を行った。</p> <p>今後は、執行管理表等により支払い案件の状況を事務室全体で共有し、複数職員による進捗確認を行うなどチェック機能を徹底することで、失念等による支払い漏れや遅延を防止する。</p>

竹田支援学校	令和4年10月18日 令和5年1月12日	<p>指摘事項</p> <p>竹田支援学校発電機更新工事の最低制限価格について、「最低制限価格の運用及び事務処理について」の一部改正通知を見落とし、従前の算定式で計算し算定に誤りが認められた。</p> <p>措置状況</p> <p>「雑修繕工事学校設計書等作成用チェックリスト」を工事請負費起案の際に担当者が作成し各項目をチェック、その上で他職員が重ねて確認する体制を整備した。</p>
--------	-------------------------	---

2 注意事項についての措置状況

監査対象機関	監査実施日	監査結果の注意事項及びその措置状況
(知事部局・総務部)		
総務事務センター	令和5年1月17日 から1月20日まで	<p>注意事項</p> <p>支給済みの扶養手当について、令和3年5月に遡って資格の喪失認定を行ったため、返納処理が必要となったにもかかわらず、過年度分については未だ返納処理が行われていない事例が認められた。</p> <p>措置状況</p> <p>該当職員への返納依頼の事務処理を行い、過支給の手当が返納された。</p> <p>返納通知作成は、担当している所属の扶養手当現況確認終了後にまとめてしていたが、今後、総務事務システムにより遡及する過年度分の返納については、返納手続のものを防ぐ観点から判明した時点でのすみやかな事務処理を行うこととし、その旨を所属長から伝達することで注意喚起を図った。</p>
(知事部局・福祉保健部)		
東部保健所	令和4年12月7日 令和5年1月24日	<p>注意事項①</p> <p>公用車を損傷させたことにより、県に損害を生じさせた事例が認められた。</p> <p>措置状況①</p> <p>事故発生後、速やかに運転者を含む所内全職員に対し、注意喚起と事故防止のための声かけを実施した。</p> <p>また、定例会議において、再発防止及び交通</p>

		<p>安全について注意喚起を行っている。</p> <p>今後も、日頃から交通事故防止の呼びかけや安全運転指導を徹底するとともに、交通安全講習会の開催等により安全運転に対する意識を高め、交通事故の再発防止に努める。</p> <p>注意事項②</p> <p>生活保護費返還金について、前年度と比較して、収入未済額が増加し収納率も低下しており、また、その額は依然として多額なことが認められた。</p> <p>措置状況②</p> <p>令和3年度に稼働収入の未申告による大口の返還事例が2件発生し、収入未済額が増加した。</p> <p>今後は、被保護者に収入申告の義務があることを周知徹底し、適時適切に収入申告書を徴することで、申告漏れによる返還事例が発生しないように努める。</p> <p>なお、収入未済残額については、定期的に電話や文書による催告を実施するとともに、分納や毎月の保護費からの定額徴収を積極的に進めるなど、縮減に取り組んでいる。</p>
中部保健所	令和4年12月13日 令和5年1月17日	<p>注意事項</p> <p>公用車を損傷させたことにより、県に損害を生じさせた事例が認められた。</p> <p>措置状況</p> <p>事故を起こした職員に対しては、事故発生直後に所属長が面談を行い、日頃から慎重な運転を心がけること等、改めて事故防止について指導を行った。</p> <p>また、全職員に対して、所内課長会議及び職員研修において、交通事故防止及び交通法令の遵守について再度注意喚起を行うとともに、通勤時等における危険箇所を共有するため、ヒヤリハット事例報告集を作成し、職員で共有するなどして、事故防止に努める。</p>

西部保健所	令和4年12月8日	<p>注意事項</p> <p>生活保護費返還金について、前年度と比較して、収入未済額が増加し収納率も低下しており、また、その額は依然として多額なことが認められた。</p> <p>措置状況</p> <p>令和3年度に一時所得の未申告による大口の返還事例が1件発生し、収入未済額が増加した。</p> <p>今後は、被保護者に収入申告の義務があることを周知徹底し、適時適切に収入申告書を徴することで、申告漏れによる返還事例が発生しないように努める。</p> <p>なお、収入未済残額については、定期的に電話や文書による催告を実施するとともに、分納や毎月の保護費からの定額徴収を積極的に進めるなど、縮減に取り組んでいる。</p>
(知事部局・生活環境部)		
動物愛護センター	令和4年12月14日	<p>注意事項</p> <p>県有財産貸付契約について、大分県契約事務規則第5条第3項に定める契約保証金を免除できる場合に該当しないにもかかわらず、契約保証金を納付させていない事例が複数認められた。</p> <p>措置状況</p> <p>貸付の相手方と変更契約を締結し契約保証金を納付してもらった。</p> <p>今後同様のことが起こらないよう今回の経緯について所内で共有し、契約内容についてチェック表を作成して確認することとした。</p>
(知事部局・商工観光労働部)		
観光局観光政策課	令和4年6月22日 令和4年8月18日	<p>注意事項</p> <p>令和2年度インバウンド推進体制整備事業委託（精算を伴う委託）について、著作権の帰属に関する条項の記載漏れや再委託（再々委託）の手続漏れなどの事例があった。また、契約で求める受託者からの事業計画書において、事業内容及び経費が詳細に記載されていない事例が認められた。</p>

		<p>措置状況</p> <p>著作権の帰属に関する条項の記載漏れについて、監査での指摘後、新たに契約を交わす際には、委託業務の内容に応じて著作権の帰属に関する条項を追加することを職員に対して徹底した。</p> <p>再委託（再々委託）の手続き漏れについては、契約時に受託者へ指導するとともに、契約後においても受託者が提出する事業計画書等を参考にしながら、受託者への確認を徹底した。</p> <p>事業計画書の提出にあたっては、受託者に対し、事業内容及び経費の詳細を明記するよう指導するとともに、事業内容を変更する際にも同様に手続をするよう指導した。</p>
大分県立工科短期 大学校	令和4年10月25日	<p>注意事項</p> <p>レーザープリンタ用のトナーなどの物品の購入について、物品納品後に支出負担行為を行っている事例が認められた。</p> <p>措置状況</p> <p>消耗品等の購入事務処理の手続きを明文化し、物品発注時の購入伺いを学生支援班に合議すること等を改めて職員に周知・徹底（令和5年2月）することで、発注者（指導部）と経理担当者（学生支援班）の連携不足を解消し、適正な事務処理を行う。</p>
（知事部局・農林水産部）		
農林水産研究指導 センター水産研究 部	令和4年11月16日	<p>注意事項</p> <p>郵便切手の購入について、年度内に使用する見込みのない数量を年度末に購入するなど、不適切な予算執行の事例が認められた。</p> <p>措置状況</p> <p>翌年度当初に業務概要や研究報告書などを多数送付する見込みであったことから、年度末（3月30日）に購入した。</p> <p>今後、切手の購入に際しては、見込まれる使用枚数等を的確に把握した上で、計画的に購入を行う。</p>

		あわせて、所属内管理担当者会議で事案の詳細を共有するとともに事務引継を確実に行って、再発防止に努める。
玖珠家畜保健衛生所	令和4年12月21日	<p>注意事項</p> <p>ダイオキシン類の測定契約について、測定業務の資格を持たない業者と随意契約をしたこと及び受託業者が測定業務を再委託していたにもかかわらず、再委託の手続が行われていなかった事例が認められた。</p> <p>措置状況</p> <p>随意契約の相手先が焼却炉の設置業者であることから、ダイオキシン検査の有資格者であると思ひ込み、十分な確認をしていなかった。</p> <p>今後、事業者の選定にあたっては、有資格者であることを事業担当者と班総括でダブルチェックする。</p> <p>また、再委託に関する手続については、契約書の作成が省略可能な契約で、契約書の作成を省略していたことから、業者との間で再委託申請等の業務に関する手続を定めていなかった。</p> <p>今後、再委託が必要な場合は、申請手続等を定めた契約書を作成し、適切に執行する。</p>
(教育庁及び教育機関)		
大分教育事務所	令和4年9月14日から9月16日まで、 令和4年12月19日	<p>注意事項</p> <p>会計年度任用職員の通勤費用について、回数券販売終了後、日額の改定を行わず過小に支給している事例が認められた。</p> <p>措置状況</p> <p>令和4年9月に追給処理を行った。今後は、本人からの通勤実態の聞き取りとバス会社等の状況を確認することで現況確認を定期的に行い、再発防止に努める。</p>
大分県立図書館	令和4年12月20日	<p>注意事項</p> <p>行政財産目的外使用許可について、許可面積の算定を誤ったことなどにより、使用料及び庁舎等管理費を過大に徴収していた事例が認められた。</p> <p>措置状況</p>

		<p>行政財産の目的外使用許可事務取扱要領に沿って再計算し、令和5年3月に還付処理を行った。</p> <p>今後は、今回の事例を担当職員で共有するとともに、要領に沿って正しく計算されているか複数の職員で確認し、再発防止に努める。</p>
別府鶴見丘高等学校	令和4年11月30日	<p>注意事項</p> <p>高速道路を利用して通勤していた職員の通勤手当について、当該職員が月の途中で転居したことにより、それ以降高速道路を利用しなくなった場合に、当該月の通勤手当に係る特別料金等加算額を誤っていた事例が確認された。</p> <p>措置状況</p> <p>誤って減額調整した額を令和5年1月分給与にて追給した。各種手当の認定に当たっては、その都度マニュアル及び過去通知を再確認するとともに、疑義のある場合は統括事務室を通じ主管課に確認の上処理する。</p>
大分舞鶴高等学校	令和4年10月26日 令和4年12月15日	<p>注意事項</p> <p>第一グラウンド駐輪場塗装工事と教室北側駐輪場塗装工事について、同種工事で予算令達が同時期であり、契約方法や工期等を工夫すれば競争性を担保した一括発注（指名競争入札）が可能であった事例が認められた。</p> <p>措置状況</p> <p>雑・修繕工事の決定文書の記載や予算令達が別々の工事とされていたため、安易に別工事として発注した。</p> <p>今後は、工事内容や工期等を十分に考慮し、教育財務課と相談しながら効率性・経済性に配慮した適正な契約事務に努める。</p>
大分雄城台高等学校	令和4年10月26日 令和5年1月10日	<p>注意事項①</p> <p>第二グラウンド外柵フェンス改修工事について、予定価格が250万円を超えているにもかかわらず、随意契約とした事例が認められた。</p> <p>措置状況①</p> <p>再発防止策として、職員に事案の共有をし、内部牽制機能の強化を行った。ダブルチェック、トリプルチェックを行い、条例・規則・運</p>

		<p>用通知等と照合し、十分注意して事務処理を行い、確認をする等予防に努める。</p> <p>注意事項② 南自転車置き場塗装他工事、南駐輪場仕上げ工事、北自転車置き場塗装他工事、北側駐輪場仕上げ工事について、同種工事で予算令達が同時期であり、契約方法や工期等を工夫すれば競争性を担保した一括発注（指名競争入札）が可能であった事例が認められた。</p> <p>措置状況② 雑・修繕工事の決定文書の記載や予算令達が別々の工事とされていたため、安易に別工事として発注した。 今後は、工事内容や工期等を十分に考慮し、教育財務課と相談しながら効率性・経済性に配慮した適正な契約事務に努める。</p>
情報科学高等学校	令和4年11月9日 令和4年12月21日	<p>注意事項 3Dスキャナ操作用パソコンを紛失していた事例が認められた。</p> <p>措置状況 3Dスキャナー式設置教室は、教員・生徒など誰でも先進的な機械技術に触れられるよう常時開放していたが、紛失後は、使用时以外の施錠を徹底するとともに、教室内にある機器については、ワイヤーロックをして持ち出しできない体制を整えた。</p>
佐伯豊南高等学校	令和4年11月10日	<p>注意事項 給与の支給について、給与総額から口座振替手数料を控除した金額を本人口座への振込により支払ったため、賃金の全額払いとなっていない事例が認められた。</p> <p>措置状況 振込手数料に相当する金額の別途令達を受け、本人に支払いを行った。今後は支給日当日に出勤できない職員の給与については、教育人事課に確認の後、資金前渡職員により適切に管理し、次の出勤日に全額支払うようにする。</p>

<p>玖珠美山高等学校</p>	<p>令和4年9月29日 令和4年11月7日</p>	<p>注意事項 駐輪場屋根・鉄部外塗装改修工事と渡り廊下鉄部外塗装改修工事について、同種工事で予算令達が同時期であり、契約方法や工期等を工夫すれば競争性を担保した一括発注（指名競争入札）が可能であった事例が認められた。</p> <p>措置状況 雑・修繕工事の決定文書の記載や予算令達が駐輪場屋根・鉄部外塗装改修工事と渡り廊下鉄部外塗装改修工事と別々であったため、安易に別工事として発注した。 今後は、工事内容や工期等を十分に考慮し、教育財務課と相談しながら効率性・経済性に配慮した適正な契約事務に努める。</p>
<p>宇佐産業科学高等学校</p>	<p>令和4年9月21日 令和4年10月25日</p>	<p>注意事項 駐輪場塗装工事と渡廊下塗装工事について、同種工事で予算令達が同時期であり、契約方法や工期等を工夫すれば競争性を担保した一括発注（指名競争入札）が可能であった事例が認められた。</p> <p>措置状況 雑・修繕工事の決定文書に駐輪場塗装工事、渡廊下塗装工事と別々に記載されていたため、安易に別工事として発注した。 今後は、契約方法等決定の際、工事の決定通知の名称だけで判断することなく、工事内容や工期等を十分に考慮し、経済性・効率性を一層配慮した契約方法となっているか、教育財務課と十分な協議のうえで適正な契約事務に努める。</p>
<p>臼杵支援学校</p>	<p>令和5年1月6日</p>	<p>注意事項 消火埋設管敷設替工事について、建設工事請負契約書に完成通知を受けた日から14日以内に検査を完了しなければならないとされているにもかかわらず、14日を超えて検査（竣工審査）を実施している事例が認められた。</p> <p>措置状況</p>

		<p>担当者が長期間不在となり事務の進捗状況の情報共有が不十分であったことが原因であるため、e オフィスシステムのスケジュール機能を利用し、工事事務の進捗管理を行うとともに、進捗状況を事務職員で共有し、担当・検査員が不在の場合でも他の職員が対応できるようにした。</p>
(警察本部)		
大分中央警察署	<p>令和4年12月1日 令和5年1月17日</p>	<p>注意事項</p> <p>パソコン（リース物品）を損傷させたことにより、県に損害を生じさせた事例が認められた。</p> <p>措置状況</p> <p>損傷事案発生後、幹部会議や例会等においてパソコンの落下による損傷防止と併せ、液こぼしや書類の挟み込み等過去のパソコンの損傷事例を基に注意喚起を行った。</p> <p>今後も引き続き署員に対し、物品の適正な管理及び精密機器を使用する際の基本事項を徹底し再発防止に努める。</p>
大分東警察署	<p>令和4年12月2日</p>	<p>注意事項</p> <p>公用車を損傷させたことにより、県に損害を生じさせた事例が認められた。</p> <p>措置状況</p> <p>署内での運転訓練や、署員による全体朝礼での「ヒヤリ・ハット体験」の発表を実施し、交通事故防止に対する意識の高揚を図った。</p> <p>引き続き運転訓練を行うとともに、全体朝礼や例会を通じて、適切な財産管理について署員へ周知徹底し、交通事故再発防止に努める。</p>
別府警察署	<p>令和4年12月13日</p>	<p>注意事項</p> <p>パソコン（リース物品）を損傷させたことにより、県に損害を生じさせた事例が認められた。</p> <p>措置状況</p> <p>幹部会議において損傷事案の発生原因等について情報共有の上、署員に対して、パソコンの修理は長期間を要し、業務に与える影響が大き</p>

		<p>いことを繰り返し周知徹底し、再発防止を図った。</p> <p>今後も引き続き、例会等のあらゆる機会を通じて、物品の適正管理と損傷事案の防止、精密機器を使用する際の基本事項の徹底に取り組んでいく。</p>
中津警察署	令和4年10月25日	<p>注意事項</p> <p>扶養手当について、扶養親族の収入状況の確認が不十分であったため、基準額以上の収入があった月分の手当を返納していない事例が認められた。</p> <p>措置状況</p> <p>扶養認定の基準額を超えている2か月分の返納処理を行った。</p> <p>今後、扶養手当の現況確認において、被扶養者の収入状況の確認を複数人で行い、内部統制機能を徹底するとともに、署員に対し例会や全体会議を通じて認定要件を周知徹底する。</p>